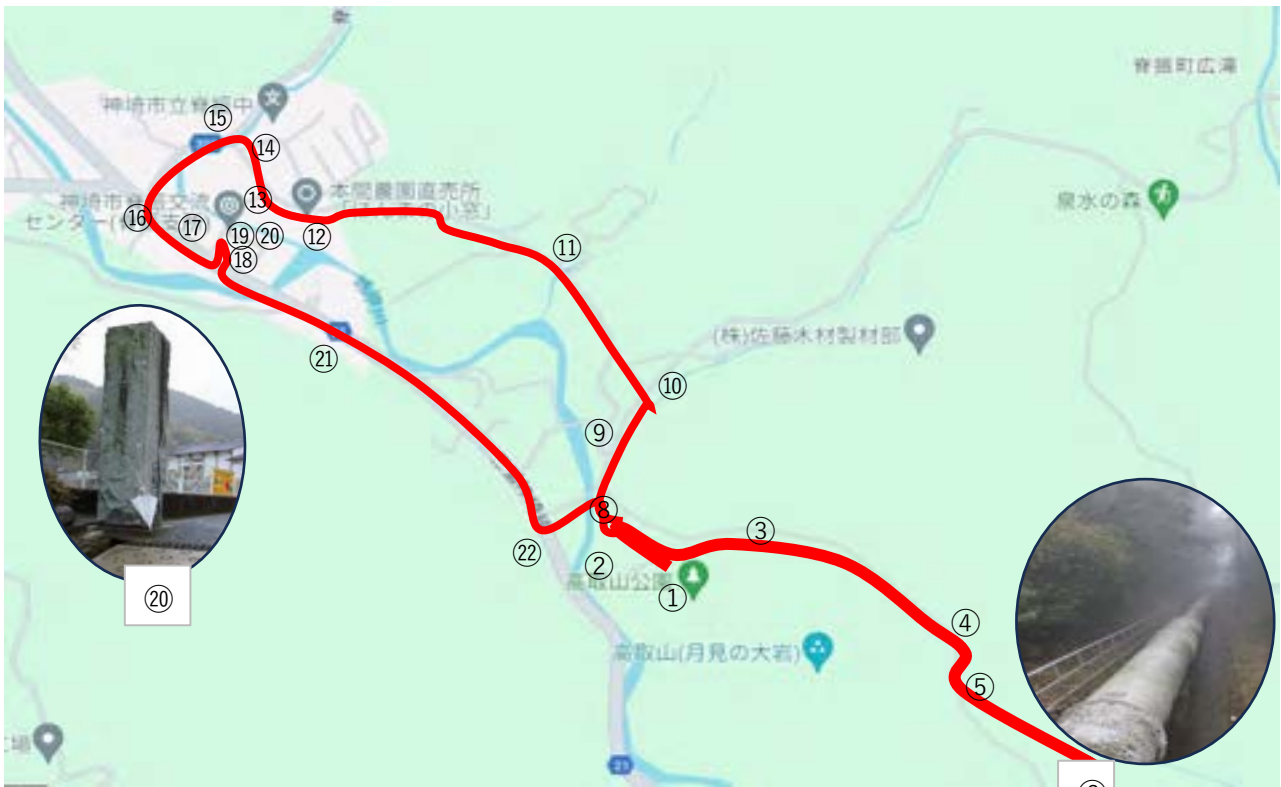


コースNo.70脊振街道、日本一の石門、美味しい空気

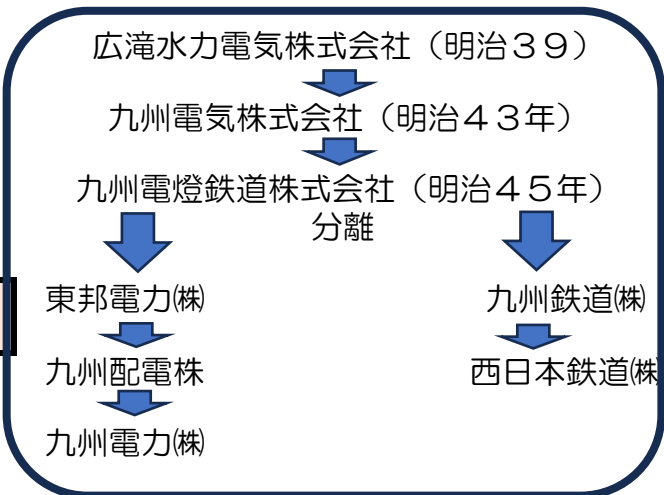
起点
距離
見所
コース概要

- 高取山公園🌳
5.3キロ
山の街道の風情、発電所建設に対する明治男の心意気実感
- ①高取山公園
 - ②駐車場入り口から右（南）へ
 - ③脊振往還の癒される雰囲気②から約1キロ
 - ④草富峠の杉の巨木
 - ⑤④の先に左への小径。小径を歩く
 - ⑥落差175メートルの水圧鉄管施設⑤から450m
 - ⑦折り返す
 - ⑧②のすぐ先から右（東）へ
 - ⑨⑥に関連する施設サイホン利用し対岸へ水を送る
 - ⑩勝陣橋越えて左（北）へ⑧から300m弱 しばらく直進
 - ⑪松林寺 慶長4年（1599年）創建 鍋島家の家紋
 - ⑫本間農園
 - ⑬徳川権七翁、志波六助翁顕彰碑などが並ぶ脊振小学校構内
 - ⑭神埼農業高校（現神埼清明高校）三脊分校跡
 - ⑮突き当り（305号線）を左へ
 - ⑯突き当り（21号線）を左（南）へ
 - ⑰佐賀東部森林組合 2階に歴史資料室
 - ⑱神埼市脊振交流センター🌳
 - ⑲⑱を抜けると手前、たたら橋、先に日本一の石門
 - ⑳日本一の石門、高さ4.3m、幅1.09m是非手を伸ばして実感を
 - ㉑脊振一番の繁華街（？）を歩く
 - ㉒この看板が見えたら左へ、その先右折してゴール





九州電力も西日本鉄道もルーツは脊振から
(出典 かんざきを歩こう No.11)



脊振の名所 広滝第1発電所 明治時代の発電機が今でも稼働
 倉谷地区の、宝光寺、案山子祭り、柿など
 岩屋うどんは行列のできる店 椎茸うどん、山賊うどんが名物
 ジャッピー遭難の地、急斜面を危険を顧みず助けた地域の方の人間愛
 後鳥羽神社、歴史の重みを実感する静かな雰囲気
 脊振山頂の神社、脊振神社 (久保山地区)
 久保山の一本桜、浄徳寺のシャクナゲ
 石造り眼鏡橋 明治24年完成 水が橋から・・・
 発電所の難工事には3会社が関わり、2社が撤退。残った松尾組が赤字でも仕上げる
 心意気という誇れる財産